

福祉広報

ばんだい



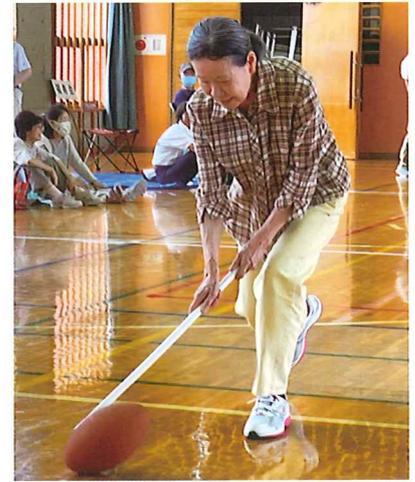
第50号

令和5年10月発行
発行所
社会福祉法人
磐梯町社会福祉協議会
73-2181、3022



4年ぶりに開催！ 第38回高齢者スポーツ大会

関連記事：5ページに記載



会長就任にあたって

穴澤 孝子



この度、社会福祉協議会役員
の改選に伴い、理事の皆様方
のご推挙とご賛同を賜りまして、
引き続き会長という要職を拝命
いたしました。

就任に際しましては、その職
責の重大さを再度認識し、これ
までの経験を踏まえて全うでき
るように努めてまいれる所存であ
ります。どうぞよろしくお願
い申し上げます。

磐梯町におきましても、少
高齢化や人口減少はさらに進行
しております。我が国の総人口
は令和4年時点で約1億2千5
百万人となっており、そのうち
65歳以上人口は約3千6百万人
で高齢化率は29%となっており
ます。福島県の高齢化率は33・
3%で、徐々に進行している傾
向にあり、磐梯町においてはそ
れを上回る勢いで高齢化が進ん
でおります。磐梯町社会福祉協
議会としまして、高齢者に対
する支援は継続し、要望が上がっ

てきている障がい者に対する支
援にも力を入れ、誰もが安心して
暮らすことができる地域の創
造を行ってまいりたいと考えて
おります。新型コロナウイルス
の勢いが減速した今、改めて感
染防止も意識しながら努めてま
いります。磐梯町の福祉を担う
事業所として、町民の皆さま方
の理解とお力添えをいただきな
がら、その使命を十分に全うで
きますように、役員・職員一丸
となり、精一杯の努力を重ねて
まいりたいと存じます。

これからも、町民の皆さま方
のご理解とご協力、ご支援を切
にお願ひ申し上げます、就任
のあいさつといたします。

役員改選

この度社会福祉協議会の役員
の任期満了により、理事・監事
の改選、また補欠の評議員の選
任について審議され新たにそれ
ぞれ選任されました。

役員は町民の皆様の代表とし
て、社会福祉協議会の効果的な
運営と組織的活動を促進し、地
域における社会福祉の増進を図
り、社会福祉協議会の運営に当
たります。

役員・評議員は下記のとおり
です。(敬省略)

評議員名簿

(令和7年定時評議員会まで)

氏名	選出区分
高梨 哲夫	教育長
山口 明子	民生委員
渡部 正雄	民生委員
古川 昌子	主任児童民生委員
田中 幹子	保護司
鈴木 恵治	人権擁護委員
家田 義則	区長会
古川 重幸	老人クラブ
菅家 篤	第一小学校
田辺 明子	賛助会員 (JA会津よつば)
千葉 裕希	瑠璃の里
穴澤 園子	食生活推進員
佐藤 サナエ	婦人会

役員氏名

(令和7年定時評議員会まで)

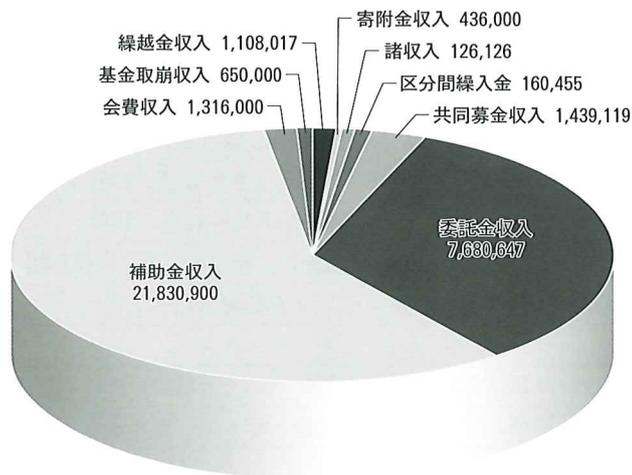
職名	氏名	選出区分
会長	穴澤 孝子	学験
副会長	秦 良一	民生委員会長
理事	橋 純一	副町長
〃	古川 綾	副議長
〃	加藤 条敏	学験
〃	小檜山 律子	民生委員副会長
〃	大塚 弘行	町老連会長
〃	佐藤 弘紀	行政相談員
〃	南部 あゆみ	教育委員
〃	大沼 辰雄	保護司
監事	加藤 雄	学験
〃	田中 茂	学験

令和4年度の決算状況

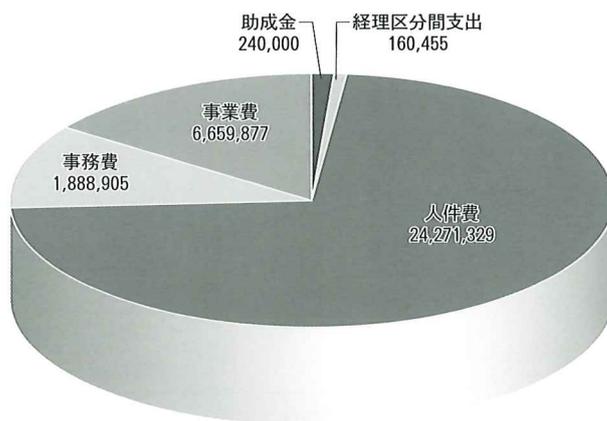
収入 34,747,264円 支出 33,220,566円

次年度繰越 1,526,698円

収入



支出



財産目録

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	3,891,646	流動負債	2,364,948
固定資産	42,434,177	固定負債	27,013,049
		負債合計	29,377,997
		純財産の部	
		基本金	1,000,000
		積立金	19,885,319
		国庫補助金特別積立金	-3,053,683
		繰越収支差額	-883,810
		純財産合計	16,947,826
資産合計	46,325,823	負債・純財産合計	46,325,823

財産目録

(単位：円)

資産・負債の内容		金額
資産の部		
流動資産		3,891,646
	預貯金	3,658,430
	未収金	138,596
	前払金	92,970
	仮払金	1,650
固定資産		42,434,177
	基本財産	1,000,000
	基本財産特定預金	1,000,000
	その他の固定資産	5
	車両運搬具	5
	器具及び備品	1,046,804
	退職共済預け金	20,502,049
	福祉基金積立預金	19,885,319
資産合計		46,325,823
負債の部		
流動負債		2,364,948
	未払金	1,673,759
	職員預り金	278,854
	その他の流動負債	412,335
	返納金	412,335
固定負債		27,013,049
	退職給与引当金	27,013,049
負債合計		29,377,997
差引純財産		16,947,826

令和4年度 磐梯町社会福祉協議会事業報告書

項目	実施事項	実施内容
2. 地域福祉活動の充実強化	介護予防・生活支援事業等の実施	日常生活支援相談事業の実施 一人暮らし等高齢者世帯対象 (延149件訪問相談)
		一人暮らし高齢者世帯親睦交流事業 (食事サービス) の実施 (配食7回、会食4回、延646名)
		高齢者世帯等除雪サービス事業の実施 (実施件数8件)
		外出支援サービスの実施 一般の交通機関を利用することが困難な高齢者の医療機関等の送迎 利用者実人員34名、延176日、279名利用
		介護予防健康増進事業の実施 (しゃんしゃん生き生き体操教室) 週1回、48回実施、延1,393名参加
		ミニデイサービス事業の実施 毎月3回、36回、延522名参加
		高齢者生活支援ホームヘルプサービス事業の実施 利用者6名、延339件利用
		一人暮らし高齢者の日常生活必需品買い物支援の実施 年2回 (8月5名、12月7名)
		一人暮らし等高齢者世帯の防火診断 (安否確認) 町・消防署 4月～12月 18件
		日常生活自立支援事業の実施 (あんしんサポート事業) 新規2名、利用者3名 金銭管理
		ギャジベッド・エアーマット等福祉機器の貸出 (ギャジベッド5台)
		福祉車両の貸出 3件
	一人暮らし等高齢者へのメッセージカード贈呈事業の実施 (磐梯一小・二小協力) 131名贈呈	
	健康ウォークの実施 ウォーキングを通しての健康維持増進 年6回、延87名	
生活支援体制整備事業の実施	お話会 1月14日 老人福祉センター	
	地域訪問活動 各地区お茶のみ等訪問 31回	
要援護世帯の自立更生促進	生活福祉資金の利用促進を行い、生活の維持と安定 償還指導 (償還中 5件)	
	新型コロナウイルスによる特別貸付 総合支援 1件	
	生活困窮者自立促進支援事業による相談会(調整会議) 2件	
	歳末たすけあい募金の配分 配分額21世帯 325,000円	
3. 心配ごと相談事業の推進	心配ごと相談所の開設	毎月2回開設 (第3日曜日、25日) [定例相談]
		児童相談の開設 (毎月25日) [定例相談]
4. ボランティア活動の推進	ボランティア・福祉教育の推進	小中学校を拠点とし福祉活動を実践する児童生徒のボランティア活動普及事業の推進
5. 広報・啓蒙活動の推進	調査広報啓蒙活動の推進	広報誌の発行 2回発行 町広報誌への記事掲載
		ホームページの開設 配信
		第30回磐梯町社会福祉大会の開催 12月7日 磐梯町中央公民館
6. 老人福祉センターの運営	施設の管理運営	適切な施設の運営管理を行い、利用者への良質なサービス提供
		各種事業の推進
		入浴開放事業を推進し健康維持増進、生きがい作り促進 各種教室事業を推進し健康維持増進、生きがい作り促進
7. 福祉団体の育成	各福祉団体の育成指導協力	民生児童委員と連携を密にし、福祉サービスの充実 高齢者等の安否確認
		老人クラブ連合会と連携を強化し高齢者福祉の充実
		身体障害者福祉会と連携を強化し身体障害者の自立更生、社会参加活動を促進
8. 共同募金会事業の協力	赤い羽根募金の推進	赤い羽根募金活動の積極的な展開 (募金実績額815,319円)
		配分金による各福祉団体への助成
		配分金による各福祉活動の充実
	歳末たすけあい募金の推進	歳末助け合い募金活動の積極的な展開 (募金実績額1,018,780円) 民生児童委員の協力により、配分対象者の調査、配分の実施
9. 日本赤十字社事業の協力	日本赤十字社活動の協力	日本赤十字社社資増強運動の実施 (社費実績額530,000円)
		献血運動の推進 (9月18日、3月18日)
		令和4年3月福島地震災害義援金募集 (実績額56,304円)

会津地区ふれあい ニユースポーツ交流大会

技術やルールが比較的簡単で、誰でも、どこでも、いつでも容易に楽しめることを目的に行う「誰もが楽しめるスポーツ」を通して交流を深めるため、今年も会津地区ふれあいニユースポーツ大会が七月六日に猪苗代町総合体育館カメリーナで開催されました。



会津地区では九市町村、十チームが参加し、昨年と同じ競技の囲碁ボール、スカットボール、ポッチャの三種目で行われました。磐梯町も全種目にエントリーし、種目ごとに練習を重ねて本番を迎えました。スカットボー

ルは予選リーグで敗退してしまいました。囲碁ボールとポッチャは決勝トーナメントまで勝ち進み、囲碁ボールは決勝で敗れ、惜しくも準優勝でした。ポッチャは決勝で苦戦するも勝利をつかみ取り、優勝することができました。皆さんの頑張りにより、今年は総合優勝も飾ることができました。

今年からは、各種目で優勝したチームがチャンピオン大会(県大会)へ出場することになり、ポッチャ競技(赤枝チーム)は十月十九日郡山市で開催されたこの大会で見事三位入賞を果たしました。

四年ぶりに開催！ 高齢者スポーツ大会

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、しばらく開催を見合わせていた磐梯町高齢者スポーツ大会が、今年は四年ぶりに開催されました。七月二十日に磐梯町民体育館にて行われ、競技を九種目から六種目に変更し、規模を縮小して七地区が参

加されました。

四年ぶりということ、開催を心待ちにされていた方も多く、椅子の上に置いた風船をお尻で割る「ケツ圧測定」やラグビーボールを豚に見立てて棒でたたいて転がす「豚追い競争」など、皆さん張り切って参加されました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 福寿会
- 準優勝 大寺一区
- 第三位 赤枝



初開催！磐梯町障がい者 交流会で親交を深める

磐梯町障がい者自立支援協議会の活動の一環として、磐梯町に在住の障がい児とその家族を対象として、八月にファミリーバーベキューを、十月にポッチャ大会を開催しました。

バーベキューでは、たくさんのおい合わせをいただき、本人、家族合わせて十八名の参加者と十四名のボランティアの方が参加されました。バーベキューの他に、ビンゴゲームで賞品ももらって喜ばれたり、グラウンドを駆け回って楽しまれました。

ポッチャでは、参加者、家族、ボランティア合わせて三十名程度参加され、身体を動かしながら交流を楽しみました。今後はクリスマス会やカラオケなども実施する予定です。



身体障がい者福祉会 ニュースポーツ交流会

猪苗代町と磐梯町の身体障がい者福祉会同士の交流を深めるために、毎年ニュースポーツを通じた交流会を開催しており、今年もボッチャ、スカットボールに加え、公式ワナゲを追加して三種目を行いました。今年も猪苗代町と磐梯町の参加者を混合してチームを作り、さらに交流しやすい雰囲気を作って実施しました。同じチームになった方同士、高得点が出るとお互いに喜び合い、確かな絆が生まれていたと感じました。今後も継続していきたいと思えます。



結婚五〇年 おめでとうございます

昨年までは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、金婚夫婦表彰は贈呈式のみを実施していましたが、今年度は九月九日に中央公民館にて、コロナ対策前と同様に、敬老会の席上で贈呈を行いました。昭和四十八年、またはそれ以前に結婚された六組のうち、三組が参加され、福島民報社と町老人クラブ会長から、それぞれ賞状と記念品が贈られました。誠におめでとうございます。



福島県身体障がい者福祉大会 更生援護功労者賞受賞

十月十九日に福島市とうほうみんなの文化センターにて、第七十一回福島県身体障がい者福祉大会が開催され、当席上において磐梯町身体障がい者福祉会長の鈴木貞男さんが、福祉会発展に努められた功績により更生援護功労者表彰を受賞されました。鈴木貞夫さんは平成二十九年より会長として会を統括されており、会員増強や積極的な活動を展開されております。誠におめでとうございます。

○表彰された方々(敬称略します)

- 鈴木 光雄・京子(上西連)
- 佐藤 隆・美代子(大寺六区)
- 鈴木 三男・春代(赤枝)
- 本田 孝吉・絹子(妙法原)
- 遠藤 剛・光子(上西連)
- 佐藤 丈二・茂子(一の沢)



ご寄附ありがとうございました。

このたび、社会福祉協議会にお亡くなりになりました方のご遺志により社会福祉の増進のためにと次のとおりご寄附がありました。

厚くお礼申し上げますとともに、お亡くなりになりました方のご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略します)

- 足利 秀忠(大寺四区) 故 忠江
- 武田美千子(本寺) 故 猛



▲▲▲ ~磐梯町の宝物~ 結まちばんだい ▲▲▲

福島県の3人に1人が65歳以上となる時代に突入しました。

人生100年時代と言われている現在、健康で長生きするためには何が必要だと思いますか？

それは「食事」「運動」「社会参加」の3本柱です。

その中でも「社会参加」とは、趣味やお茶飲み、サロンなども含まれております。

人と人がつながることが大事だと言われているので、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進委員）はつながりの場所へ出向き「見える化」して周知しております。

つながりを維持している活動等があればぜひお声掛けください！！



大寺6区の仲良し三人組です！ クラフト作りに励まれていました♪



源橋地区のかのえ講仲間です！ 伝統行事が2か月に1回行われています♪

いつまでも元気であるコツは、「人とつながること」です！
つながりの大切さを皆さんにお届けしたいと考えております♪



生活支援コーディネーター

大関 美智子

TEL 0242-73-3022

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金運動は、今年も10月1日～12月31日まで実施されます。この運動が展開されてから70年以上経った今も、社会福祉の推進のために皆様のやさしさと思いやりを届け、活用されています。

また、新年を迎える頃には支援を必要とする方々が安心して暮らせるよう、住民の参加や理解を得ながら展開される歳末たすけあい運動も12月1日から始まります。皆様の温かい志をお寄せくださいますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

赤い羽根は小さなことをしています。
たくさん



※上下の絵でまちがいが10個あります。さがしてみてね♪

安心して暮らすための

成年後見制度 無料相談会

◎日時

十二月八日(金) 十三時三十分～十五時

◎会場

老人福祉センター

◎予約申込

磐梯町役場 町民課 (74-1215)

高齢者や障がいのある方が、地域で安心して暮らしていくための相談会です。金銭管理や手続きなどに不安がある場合に利用できる「成年後見制度」や、今後の生活や遺言、相続など、さまざまな心配ごとの相談をお受けします。ご本人、ご家族、民生児童委員や福祉事業所等で支援をしている方、どなたでもお気軽にご相談ください。

《例えば》

- ・ お金の管理や手続きに不安がある
- ・ 障がいを持った親族の今後が心配
- ・ 遺言書を残したいが書き方がわからない
- ・ これから先のことを面倒見てくれる人がいない

法律の専門家、福祉の専門家が相談をお受けいたします。

※相談は無料です。秘密は守ります。お気軽にご相談ください。

※予約制となりますので、十二月六日(水)までご連絡をお願いします。

◆主催

磐梯町、会津権利擁護・成年後見センター

編集後記

令和五年五月八日より、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが五類感染症になりました。これを受けて全国的に観光地への客足が戻ったり、県外への旅行等も増え、賑わいを取り戻しつつあるようです。

磐梯町でも四年ぶりに町民体育祭や敬老会を開催し、町としての事業や活動も活性化しています。人との交流の機会が増えてきたからこそ、一人ひとりが新型コロナウイルス感染症と改めて向き合い、お互いに気をつけていくことで終息に向かっていくと思います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

社会福祉協議会として実施していく事業も、そのことを念頭に置きながら地域の方々が磐梯町で安心して生活することができるように取り組んでまいります。「福祉のまちづくり」を実現できるよう、地域の皆さんとつながり、支え合っていていけるように引き続き取り組んでまいります。皆さんと共に、磐梯町をさらに盛り上げていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。



磐梯町社会福祉協議会 ホームページ URL <https://bandai-shakyo.jp>

この広報は、赤い羽根共同募金から寄せられた配分金により発行しております。



QRコードはこちら